

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）九州林業土木協会

活動内容	海岸保安林に抵抗性クロマツを植樹
1 実施年月日：令和3年3月23日及び4月15・16日（3日間） 2 実施場所：宮崎県日向市 伊勢道国有林 宮崎北部森林管理署管内 3 参加会員数：宮崎北部森林管理署：15名 当協会宮崎支部県北地区会員企業4社：25名 計40名 使用(提供)機械等：抵抗性クロマツ苗木1,000本、チェーンソー4台、草刈機8台、鉋、鋸、鋤等 4 活動内容 宮崎北部森林管理署は宮崎県北部の耳川・五ヶ瀬川流域にひろがる国有林約32千haを管理経営しています。 管内の日向灘に面した伊勢道国有林は、防潮、防風の役割を担っている海岸保安林です。また、宮崎県屈指の透明度を誇る「伊勢ヶ浜海水浴場」としても知られ、夏場は家族連れやサーファー、また、年始は初日の出のスポットとしても有名で、多くの人で賑わっています。 しかし、近年、松くい虫被害による枯損木が散見されるようになり、被害木の伐倒処理も行われている状況にあります。このため、当協会では、宮崎北部森林管理署と連携しながら、保安林機能や景観の維持・増進を図るように、松くい虫の被害に強い抵抗性クロマツの植樹（補植）を行うこととしました。 作業は、準備作業と植え付け作業の2段階に分けて実施しました。まず、3月23日に会員企業4社9名によりチェーンソーや草刈機等を用いて雑灌木等の処理を行ない、その後、4月15日と16日の2日間で、森林管理署15名、会員企業4社16名により、抵抗性クロマツ1,000本を植樹し、保安林機能や景観の維持・増進に貢献することができました。 当協会では、今後も森林管理署等とも連携しながら、地域の実情や要望に基づくボランティア活動を実施していく考えです。	
活動写真	
1 準備作業（3月23日）  作業前のミーティング   準備作業（刈り払い）の実施状況  準備作業（刈り払い）の実施状況	

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）九州林業土木協会

活動内容	金峰山周辺で国有林クリーン活動に協力
1 実施年月日 : 令和3年12月14日 2 実施場所 : 熊本市西区河内町 金峰山及び小萩山周辺 熊本森林管理署管内 3 参加者 : 熊本森林管理署 : 13名 熊本市 : 3名 当協会熊本支部会員企業 : 3社11名 その他の団体 : 25名 合計52名 使用機械 : ユニック車2台、ダンプ1台、軽トラ5台 4 活動内容 熊本森林管理署は、熊本県北部の約25千haの国有林を管理経営しています。管内の熊本市北西部に位置する金峰山（665m）は古い火山で、熊本平野や有明海を見下ろすロケーションの良さから各種通信施設が設置されているほか、一帯は金峰山自然休養林、金峰山県立自然公園に指定され、観光、市民の憩いの場、登山や森林とのふれあい活動などに活用されています。 今年のボランティア活動は、森林管理署の呼びかけに応じ、金峰山周辺の道路沿線で行う「国有林クリーン活動」に、会員企業3社11名が参加するとともに、ユニック車やダンプカーなどを提供したものです。 当日は、熊本森林管理署の川畑充郎署長のご挨拶の後、担当官から作業上の注意事項等の説明を受け、3班に分かれ不法投棄された廃棄物の回収を行いました。不法投棄されたゴミは、冷蔵庫、洗濯機、テレビなど大型家電や、タイヤ、コンクリートなど産業廃棄物、衣類など家庭ゴミなど多岐にわたり、回収した量も膨大な量に上りました。今回も重量物は、当協会のユニック車で引っ張り上げて回収し、分別作業を行った上で、処理場に運搬しました。 現地は人目につかない市街地近郊林ですが、こうした活動が不法投棄防止の一助になることを期待して、今後も、当協会は森林管理署に協力し、地元住民から感謝されるよう活動を継続していく考えです。	
活動写真	
 作業前のミーティング	 作業に参加された皆さん



ゴミの回収作業



ゴミの分別作業



ゴミの積み込み作業



処分場に輸送する大量の廃棄物



作業終了後のミーティング

2 植え付け作業（4月15・16日）



作業前のミーティング（手順等の説明）



植え付け作業の実施状況



植え付け作業の実施状況

